



国道の案内表示

横尾議員

町内施設や史跡の案内板が不十分で、出羽島アート展のイベント中に連絡船の乗り場が分からずに、道に迷う車があった。町としても出羽島の重伝建構想があるなら検討すべきである。

福井町長

看板・案内板の設置が進んでいないのは、交流人口増加による直接の受益者からの要望がないことや、本来に必要な数や位置が把握できず、具体の行動ができないからだと考えている。しかし、有効な看板は、来

訪者の利便性を高め、牟岐町に対するプラスイメージにもつながるので、再生会議などでも検討したい。

久米産業課長

案内板に関しては、目的や用途によって役場内でも複数の課が所管することになっていきます。

行事に必要な表示については、主催者側から相談があれば、町が整備すべきものは検討します。また、総合的な案内表示は、既存の状況を把握したうえで、関係各課で協議、調整をしたいと考えています。

意見書 (要旨)

◎道州制導入に断固反対する意見書

提出者 榎谷千重子
賛成者 堤 近義

町村は、これまで国民の生活を支えるため、食料供給、水源涵養、国土保全に努め、伝統・文化を守り、自然を活かした地場産業を創出し、住民とともに個性あるまちづくりを進めてきた。それにもかかわらず、効率性や経済性を優先し、地域の伝統や文化、郷土意識を無視してつくり上げる大規模な団体は、住民を置き去りにするものであり、到底地方自治体と呼べるものではない。多様な自治体の存在を認め、個々の自治体の活力を高めることが、ひいては、全体としての国力の増強につながるものであると確信している。

よって牟岐町議会は、道州制の導入に断固反対する。
(原案可決)

◎消費税増税中止を求める意見書

提出者 藤元 雅文
賛成者 榎谷千重子

株価の値上がり、円安の進行による一部企業の経営の改善などにより景気指数の向上が報道されています。しかし、多くの国民は、景気回復を実感できるどころか、食料品や燃料の値上げ、年金の引き下げ、社会保障費の負担増など、暮らしの厳しさを実感させられるばかりです。

10月1日、安倍総理は、来年4月より消費税3% (8兆円増税) の引き上げを表明する予定と報道されていますが、財源は無駄を削るのはもちろん、低所得者ほど負担の重い消費税ではなく、経済力に応じて負担する応能負担を基本に確保すべきです。よって本議会は、つぎの事項について意見書を提出します。

1、来年4月の消費税3%の引き上げは中止すること。
(原案可決)

◎核廃絶のため被爆国の政府として積極的役割を果たすことを求める意見書

提出者 藤元 雅文
賛成者 堤 近義

広島、長崎への原爆投下から68年目をむかえました。原子爆弾は一瞬にして2つの都市を焼きつくし、その年のうちに20万人をこす市民の命を奪い去りました。生き延びた被爆者も、長年にわたって病と心の傷に苦しんできました。このような悲劇を二度と繰り返してはなりません。

核兵器は、最悪の大量殺りく兵器であり、その使用は人道に対する重大な犯罪です。

核兵器廃絶が重要課題となる2015年、第9回NPT再検討会議まで、あと2年を切りました。「核兵器のない世界」を実現するうえで、唯一の被爆国、日本の果たすべき役割は極めて重大です。よって本議会は、政府に対し、核兵器廃絶のために積極的役割を果たすことを求めるものです。
(原案可決)